

## 今年も「進路通信」をよろしく！

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校進路部では適宜、進路通信を発行しています。「受験は情報戦」といわれるように、正確な情報を知っておくことが、受験を有利に乗り切る大きなポイントになります。そこで、皆さんにとって重要だと思われる情報を、時期に応じて伝えますので、最後まで目を通して下さい。

以下、進路通信の基本スタンスをまとめておきます。

○進路通信は生徒のみなさんだけではなく、保護者の方に向けても発信しています。本校の様子や進路について理解していただくためにも、必ず保護者の方に渡して下さい。

○1～3年それぞれを対象とした内容が混在することになりますが、すべてに目を通して下さい。1～2年生はこれから何をすべきかを知ることができ、3年生は過去を振り返ることで自らの成長を実感できます。自らの成長を知ることが、意欲の喚起につながります。

○**1年生に関しては、新テストとなりますので、新しい入試体制に応じた情報を発信していきます。**

○「進路」は受験ばかりでなく、皆さんの人生そのものにも関わっています。そのため「生き方」に関する記事も載せます。

○文体は「常体」とします。「です」「ます」は使いませんので、ご了解下さい。

というわけで、年度当初の言葉はやっぱりこれ……

## あきらめたら、そこで試合終了！

毎年、年度当初に述べているのはこの言葉だ。「ムサキタといえはこの言葉」というように、みんなの心に刻み込んでほしい。そうして困難に向き合い、めげそうになった時には思い出してほしい。

特に3年生は、厳しい時期を迎えて「自分には無理かもしれない」「目標を下げようか」と思い悩むことも多いと思うが、そんな時こそこの言葉を思い出そう。

「頑張ってみよう」という気力がわいてくるはずだ。

試合で負けそうになった三井寿に、安西先生がこう言う。↑

(c) 井上雄彦『スラムダンク』より



1年間の予定は… 各学年の1年間の流れを確認しておこう！（別紙参照）

### 入試関係データ(2018.4.9.現在)

(1) 難関私大のべ合格者数と実合格者数。( )内が実合格者数。

	33期	34期	35期	36期	37期		33期	34期	35期	36期	37期
早稲田	30(21)	20(15)	31(23)	27(19)	20(12)	明治	46(29)	51(34)	53(38)	69(52)	44(32)
上智	7(5)	14(14)	6(6)	21(14)	5(5)	青山	22(18)	27(19)	24(19)	18(17)	14(12)
慶応	4(4)	4(4)	2(1)	5(3)	0(0)	中央	39(35)	46(37)	47(33)	68(49)	42(33)
東京理大	9(3)	9(6)	7(6)	9(8)	10(9)	立教	59(39)	53(36)	44(32)	60(39)	41(31)
合計	50(33)	47(39)	46(36)	62(44)	35(24)	法政	74(55)	69(51)	75(56)	78(60)	46(35)
						合計	240(176)	246(177)	243(178)	293(217)	187(143)

(2) 合格率の比較(推薦等を含む)

期	32期			33期			34期			35期			36期			37期		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
国立	88	19	22	74	24	32	88	31	35	87	37	43	99	31	31	150	65	43
早稲田	76	15	20	114	30	26	88	20	23	127	30	24	178	27	15	143	20	14
慶應	5	3	60	11	4	36	9	4	44	7	2	29	23	5	22	11	0	0
東京理大	34	5	15	25	9	36	14	9	64	25	7	28	38	9	24	44	10	23
上智	34	12	35	44	7	16	34	14	41	17	5	29	52	21	40	43	5	12
明治	153	36	24	156	46	29	175	51	29	160	51	32	243	69	28	206	44	21
中央	89	29	33	102	39	38	118	46	39	101	47	47	172	68	39	163	42	39
立教	114	21	18	185	59	32	219	53	24	151	44	29	211	60	28	215	42	20
法政	155	30	19	190	74	39	186	69	37	160	75	47	214	78	36	180	46	26
青学	65	15	23	66	22	33	87	27	31	71	24	34	94	18	19	70	14	20
日大	70	34	49	70	34	49	77	42	55	110	70	64	141	86	61	79	36	46
東洋	106	54	51	114	76	67	132	92	70	100	81	81	112	59	53	80	40	50

### 入試結果分析 全体的な状況と、今後の課題について簡単にまとめておく。(入試結果は別紙参照)

#### 1 国公立大合格者が過去最高に。(やったね！)

過去5年間の合格率は以下の通り。(合格者/受験者、%が合格率)

2014年 31/88(35%) 2015年 38/90(43%) 2016年  
31/99(31%) 2017年 65/150(43%)



昨年と比べて合格率は12%増えているが、合格者が31名→65名と倍増したのは、5教科7科目を諦めない人が99人→150人と大幅に増えたからだ。1年次から**最後まで諦めなかった結果**であるといえよう。まさに「あきらめたら、そこで試合終了！」なのだ。

また、昨年と比べて大きく違うのは、出願指導等の話を受けて、実力相応の学校を受ける人が多かったとだ。E判定でも受けてみるという人が少なかったのも、多くの合格者を出すことができた要因だろう。

## 1 残念ながら私立大は苦戦。(う~む…)



各私大の合格者減によって本校の合格者も減少したが、他校に比べて減少率が高かったようだ。私大受験は、1年生からの模試の結果と照らし合わせると、不十分な結果と思われるが、センター試験の国語、リスニングの難化の影響を受けて、文系受験者が得意科目での得点源を失ったこと、定員厳格化の影響を受けて、A判定で不合格という状況に陥ったことが主な原因と思われる。**英国は新傾向の入試に対応しきれない人が多く、1年次からのしっかりとした基礎固めが重要だろう。**

参考までに、これまでの私立大合格率をまとめておく。

### ☆ 早慶上理の合格率

33期 50/194=25.8%  
 34期 47/145=32.4%  
 35期 44/176=25%  
 36期 62/291=21.3%  
 37期 35/241=14.5%

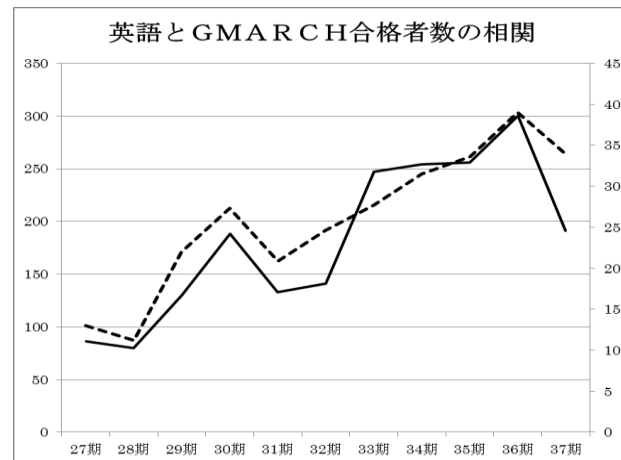
### ☆ MARCHの合格率

33期 240/699=34.3%  
 34期 245/785=31.7%  
 35期 241/643=37.4%  
 36期 293/934=31.4%  
 37期 188/834=22.5%

早慶上理の合格率が**14.5%**、MARCHの合格率が**22.5%**、国公立が**43%**。

国公立は科目数が多くて大変だが、私大が難化傾向にあるので、合格率だけを見ると国公立の方が入りやすいともいえるだろう。**現在国公立を考えている人は、諦めないで志望を持ち続けること！**

もう一つ、重要なことを述べておく。以下の図を見てほしい。



太字がGMARCHの合格者数、点線がセンター平均と本校の英語平均との差を表している。両者が見事に一致しているのがわかるだろう。

**MARCHの合否は英語が左右する**とよく言われるが、本校でも同様の結果になっているのだ。

入試厳格化の影響を受けて、MARCHも難しくなっている。「**MARCHなら何とかなるだろう**」と安易に考えないで、**まずは英語をしっかりと習熟しておこう。**

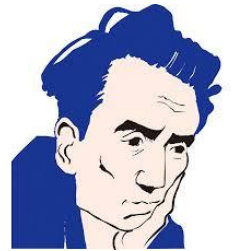


これまで述べたことをまとめておこう！

- 国公立を諦めないことが大切！ 私大よりも合格率が高い。
- 国公立を受験するならば、できるだけ早く対策を始める。
- センター試験の結果を見て、相応の大学を受けること。
- 定員厳格化の影響を受けて、私大が難化しているので、「MARCHなら何とかなるだろう」という安易な気持ちを持たないこと。
- MARCHに合格しようと思ったら、まずは英語！
- 英国は新傾向の入試に向けて、傾向を変えてきているので、その傾向をつかむとともに1年次からの基礎固めが重要。
- 難関大を受けるのなら「絶対に行くんだ！」という強い意欲を持とう！

## 閑話休題

学年の初めは各先生方から受験や学習について説明があると思う。でも、「受験が終わったら忘れてしまう勉強に意味があるの？」と疑問に思う人も多いだろう。そこで、年度の初めに、太宰治の言葉を引用しておく。(昨年のもを再掲)



勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思っている人もあるようだが、大間違いだ。植物でも、動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強しておかなければならぬ。日常生活に直接役に立たないような勉強こそ、君たちの人格を完成させるのだ。何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろりと忘れてもいいんだ。覚えるということが大事なのではなくて、大事なのは、カルチベートされるということなんだ。カルチュアというのは、公式や単語をたくさん暗記していることではなくて、心を広く持つということなんだ。つまり、愛するという事を知ることだ。学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずむごいエゴイストだ。学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものなんだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。そうして、その学問を、生活に無理に役立てようとあせってはいかん。ゆったりと、真にカルチベートされた人間になれ！

「正義と微笑」より

カルチベートされた人間⇒文化的な人間